

平成 28 年度
第 5 回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日 時：平成 28 年 12 月 28 日（水） 15:00～16:30
2. 場 所：九州大学箱崎キャンパス 工学部建築学科建築 1 番教室
3. 出席者：坂井猛，橋本信幸，吉武哲信，三島伸雄，猪八重拓郎，大井尚司，加知範康，黒瀬武史，趙世晨，堤昌文，鶴崎直樹，日暮光一郎，日高圭一郎，姫野由香，箕浦永子，山下三平 以上 16 名

4. 議 事

1. 前回幹事会議事録の確認
2. 熊本地震災害調査特別委員会
3. 平成28年度学術研究論文発表会におけるワークショップ
4. 平成28年度支部主催シンポジウム
5. 平成29年度支部総会
6. 研究発表（口頭発表）およびポスターセッション
7. 平成29年度九州支部事業計画・予算計画
8. 支部トピックス（No. 323：11月掲載分）
9. 支部ニュース（No. 81：1月発行分）
10. 名義後援（2件）
11. 会計報告
12. 理事会報告（12月12日分）
13. その他（次回幹事会について、Who's Whoについて、九州まちづくり賞について）

5. 議事内容

1. 前回幹事会議事録の確認（三島）
 - ・事前メール審議にもとづき，平成 28 年 10 月 15 日（土）開催分の平成 28 年度第 4 回幹事会の議事録を確認した。
2. 熊本地震災害調査特別委員会（黒瀬）
 - ・資料をもとに各部会の進捗状況について報告があった。
 - ・報告書全体内容を考慮し，第一部会と第三部会を統合させることとした。
 - ・報告書作成段階の資料や結果をもとにして将来に向けた提言（制度設計など）を検討するために，来年度の都市計画サロンの場を用いて中間報告会や座談会を開催することを検討することとした。
 - ・特別予算は，第一・第三部会，第二部会でそれぞれ 10 万円ずつ配分することとした。
3. 平成 28 年度学術研究論文発表会におけるワークショップ（吉武）
 - ・ワークショップの内容をまとめた資料をもとに，実施報告があった。
4. 平成 28 年度支部主催シンポジウム（箕浦）
 - ・シンポジウムのテーマや登壇者が確定され，全体の内容が確定した旨の報告があった。
 - ・シンポジウムの名義後援依頼を，日本都市計画学会，日本建築学会九州支部，土木学会西部支部，日本造園学会九州支部，日本都市計画家協会福岡支部，都市環境デザイン会議九州ブロックに対して行うこととする。

5. 平成 29 年度支部総会（箕浦）
 - ・平成 29 年度支部総会の実施概要について説明があった。平成 29 年 4 月 8 日（土）に九州大学西新プラザにて開催し、スケジュールは昨年度と同様に実施する。
6. 研究発表（口頭発表）およびポスターセッション（鶴崎）
 - ・審査方法について協議され、前回方法の改善版である案 1 で行うことが承認された。
 - ・表彰について協議され、受賞者は 40 歳未満とすることとした。
 - ・応募について協議され、ポスターセッションはエントリー時点で学生であることとした。
 - ・口頭発表について協議され、趣旨として若手を研鑽させて特に優秀者を顕彰したいということがあることから、学生に限らず発表できるものとし、8 名を超える場合はエントリーシートの内容のバランスを考慮したうえで採択することとした。
7. 平成 29 年度九州支部事業計画・予算計画（案）（代理：箕浦）
 - ・来年度の事業計画案が提示され、内容が承認された。
8. 支部トピックス（No. 323：11 月掲載分）（趙）
 - ・資料にもとづき、支部トピックス 11 月掲載分について報告があった。
9. 支部ニュース（No. 81：1 月発行分）（猪八重）
 - ・支部ニュース No. 81 について報告があり、承認された。
10. 名義後援（2 件）（箕浦）
 - ・事前メール審議にもとづき、「日本風景街道大学」および「蓑原敬先生の話をもとに福岡でトコトン聴く会」の後援依頼について承認された。
11. 会計報告（代理：箕浦）
 - ・資料にもとづき、11 月末までの会計報告があった。
12. 理事会報告（12 月 12 日分）（坂井）
 - ・12 月理事会について報告があった。
13. その他
 - 次回幹事会について（箕浦）
 - ・第 6 回幹事会の日時は、2 月 17 日（金）10:00-11:30 に開催する旨の報告があった。
 - Who's Who について（加知）
 - ・Who's Who の更新状況が報告され、引き続き二次締切を 2 月 10 日として募集を行うこととした。
 - ・関連して支部ホームページについて報告があり、今後サーバは本部のサーバへ移行することとなり更新等の運用は支部側で行うこと、その運用者については今後検討すること、また支部ホームページのリニューアルを行う予定であるとのことであった。
 - 九州まちづくり賞について（趙）
 - ・九州まちづくり賞の応募状況について報告があり、公募期間を 1 月 31 日まで 1 か月延長することとなった。

以上